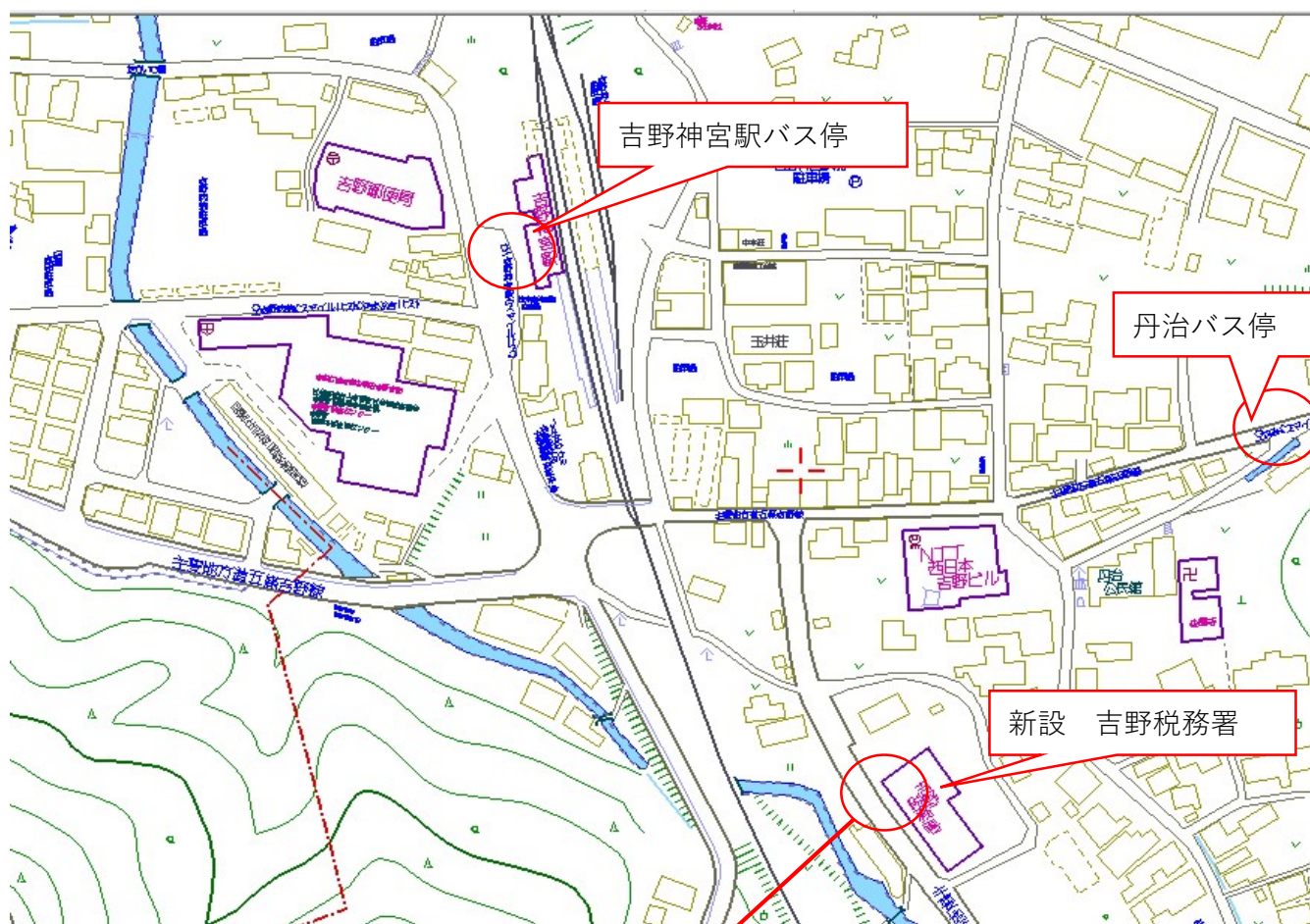


【新設①】 乗降場所説明資料

乗降場所名：吉野税務署

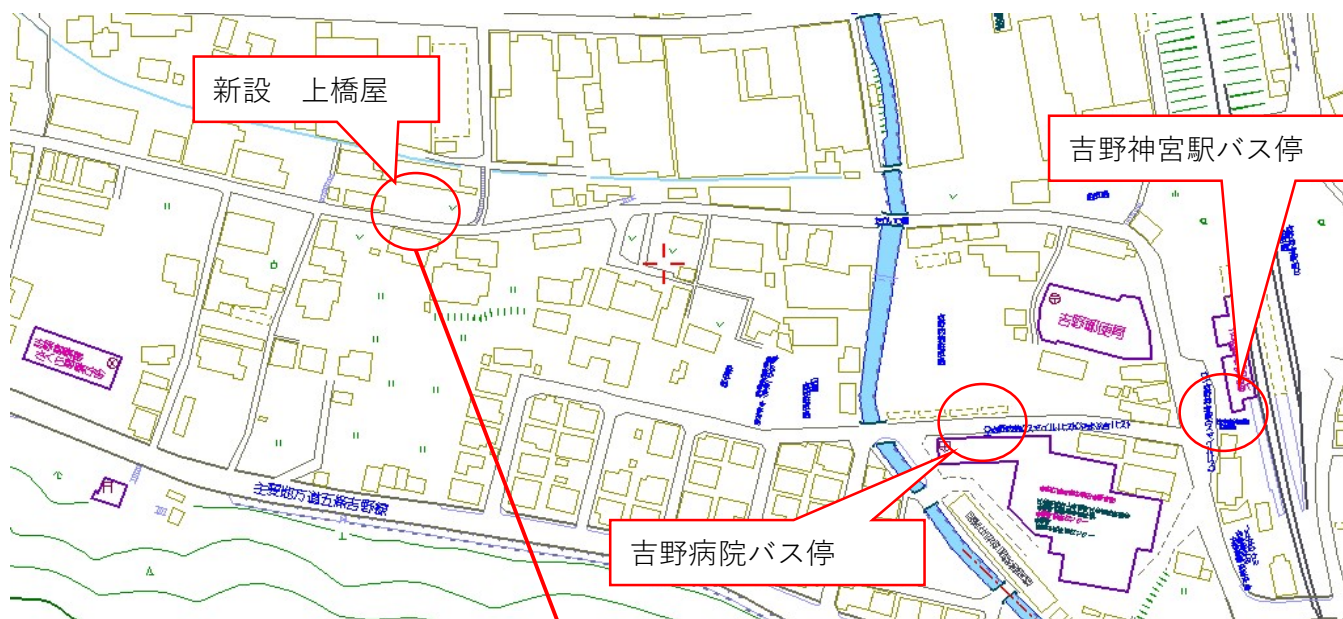
状況：公共施設の位置付け。実績としても2月～3月に確定申告や相談のためスマイルバスで来訪される方も多い。現在、近くの乗降場所が丹治バス停、吉野神宮駅バス停であるが、かなり距離があるため新設したい。



【新設②】 乗降場所説明資料

乗降場所名：上橋屋

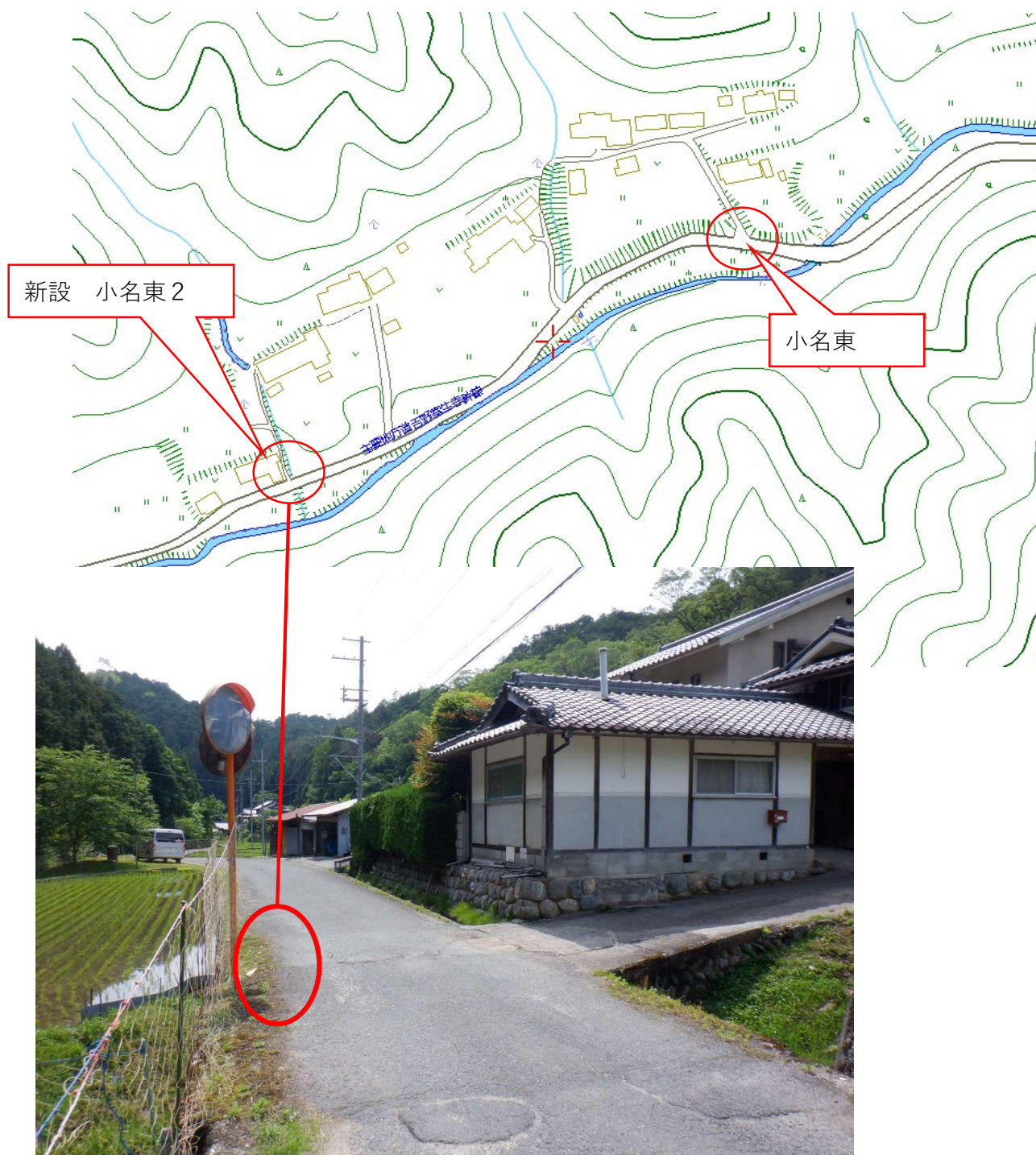
状況：橋屋自治会長より要望。橋屋地内はスマイルバス路線のない地域であったためバスの利用者が少ない地域であったが、小型車両によるデマンドバス運行により町内での移動が比較的自由に出来るようになったため、バス利用が増えてきている。最寄りバス停の吉野神宮駅バス停、吉野病院バス停から300m近く離れているため、当該箇所に乗降場所を新設したい。



【新設③】 乗降場所説明資料

乗降場所名：小名東 2

状況：小名自治会長より要望。小名地区は東西に長い地域であり、デマンドバス運行開始時に小名東を新設したが、その西側でも高齢の利用者が多いので一か所設置してほしいとのこと。小名東から300m以上離れているため、当該箇所に乗降場所を新設したい。



【新設④⑤】 乗降場所説明資料

乗降場所名：殿川東、殿川西

状況：殿川自治会長より要望。殿川地区には既存の殿川バス停が一つのみ設置済であるが、小型のデマンドバス運行により利用希望者が増えている。殿川地区の東西に一つずつ乗降場所を新設したい。



【新設⑥】 乗降場所説明資料

乗降場所名：森出乗降場

状況：山口自治会長より要望。山口地区北部地域は道路が狭隘なため乗降場所を設置していなかったが、高齢利用者が多く、最寄りバス停の山口研修会館まではかなりの距離があるので新設したい。道路が狭隘なため、車両についてはセレナ限定とし運用予定。



【新設⑦】 乗降場所説明資料

乗降場所名：辻井歯科医院

状況：病院の位置付け。デマンドバス実証試験運行開始当初より敷地内での乗降について要望がある箇所。辻井歯科からも敷地内で乗降出来るよう求められている経緯がある。近くに平尾研修会館バス停があり、現在はそちらで乗降しているが、利用者はバスの運行方向によっては県道を横断しなければならない。なお、横断歩道は南西方向約70mにあるためそちらを経由する必要がある。

公益性が高く、利用者は高齢者が多いので安全性を確保するためにも新設したい。

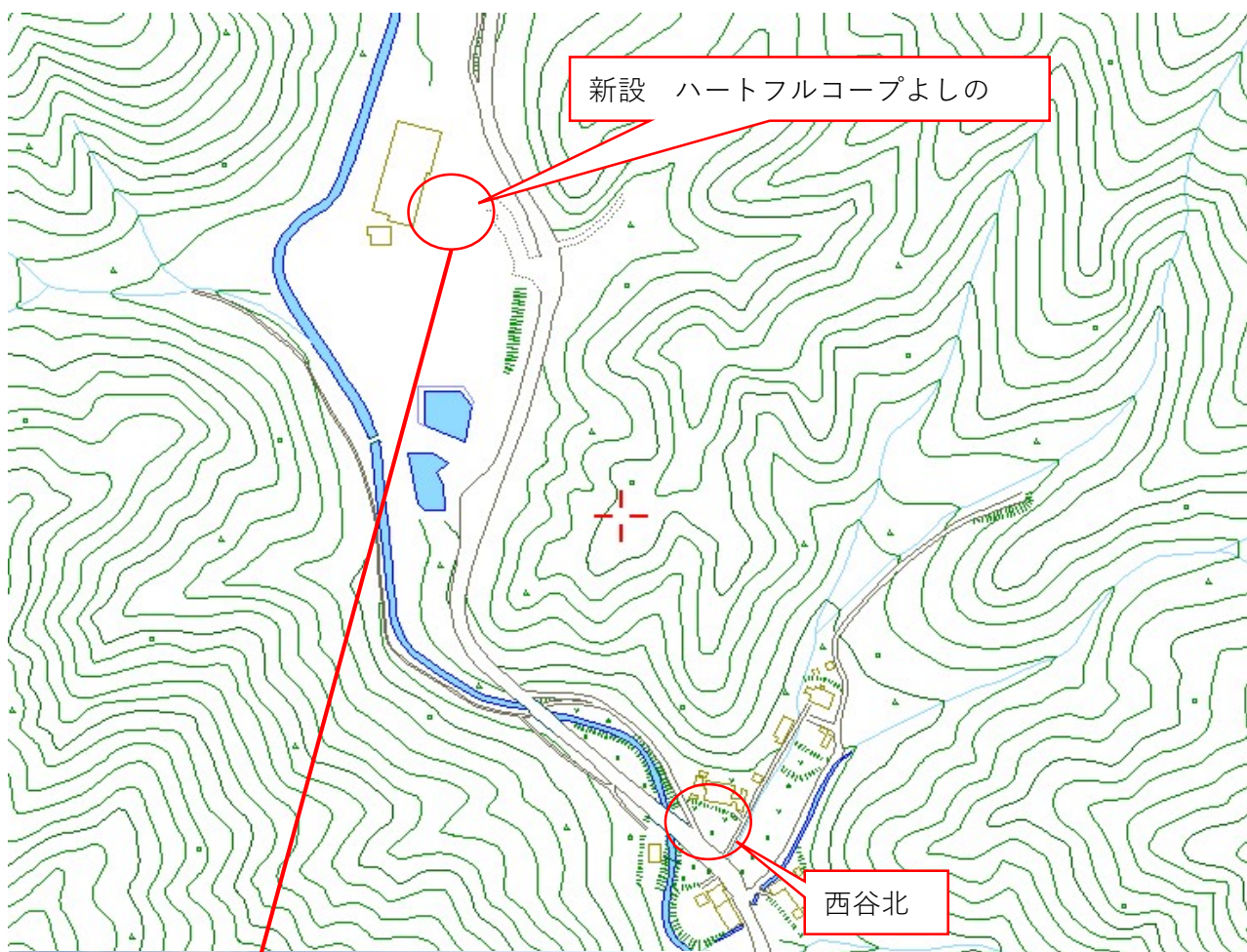


【新設⑧】 乗降場所説明資料

乗降場所名：ハートフルコープよしの

状況：利用者よりの要望。野菜の出荷のために週に2、3回訪れる方もおられる。

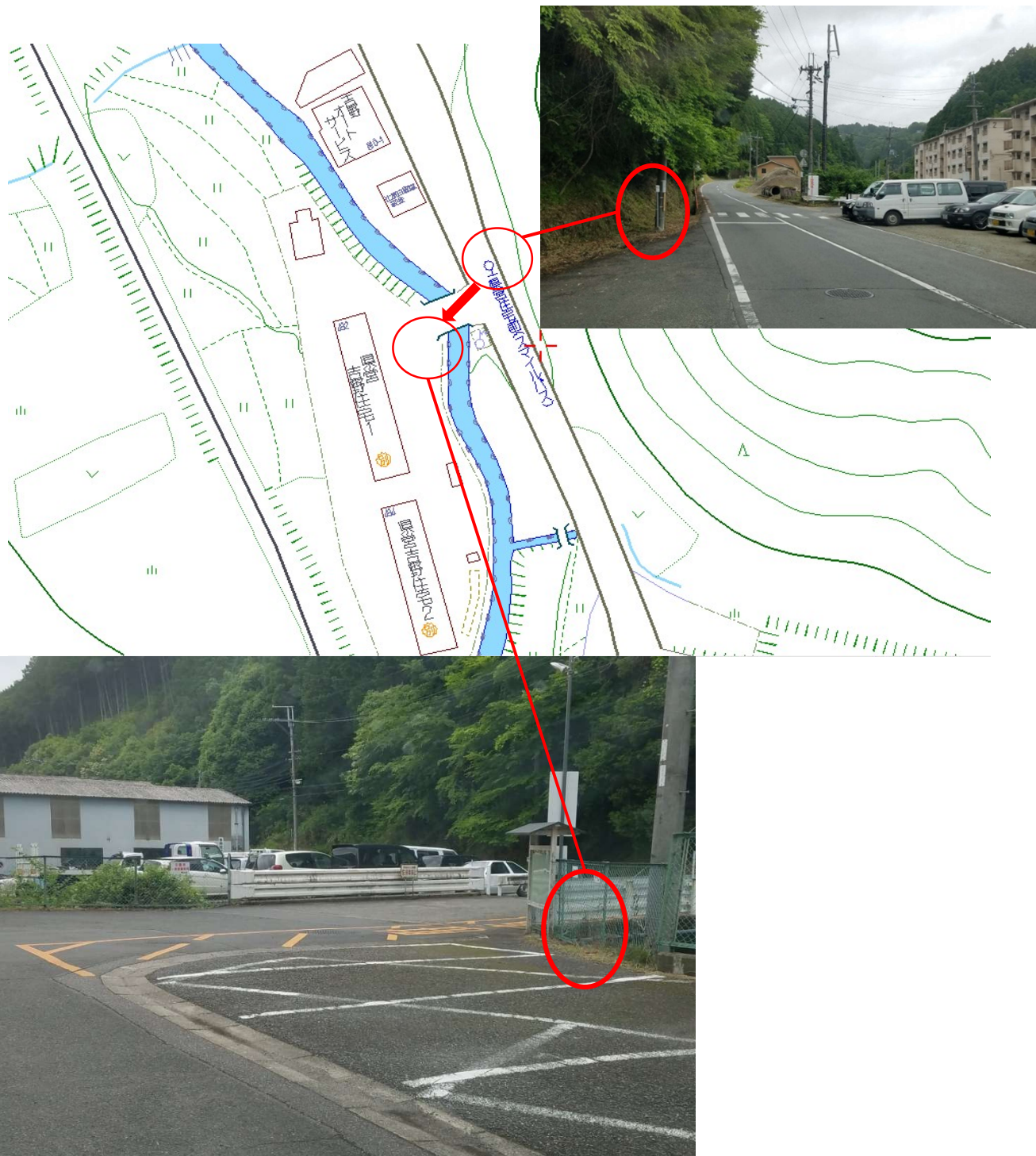
最寄りのバス停は西谷北であるが、ハートフルコープよしのまでは300m以上坂を上る必要があり、かなり苦勞されている。ハートフルコープからも利用者のためにもバスを乗り入れていただけるとありがたいと内諾を得ており新設したい。



【移設①】 乗降場所説明資料

乗降場所名：県営住宅前

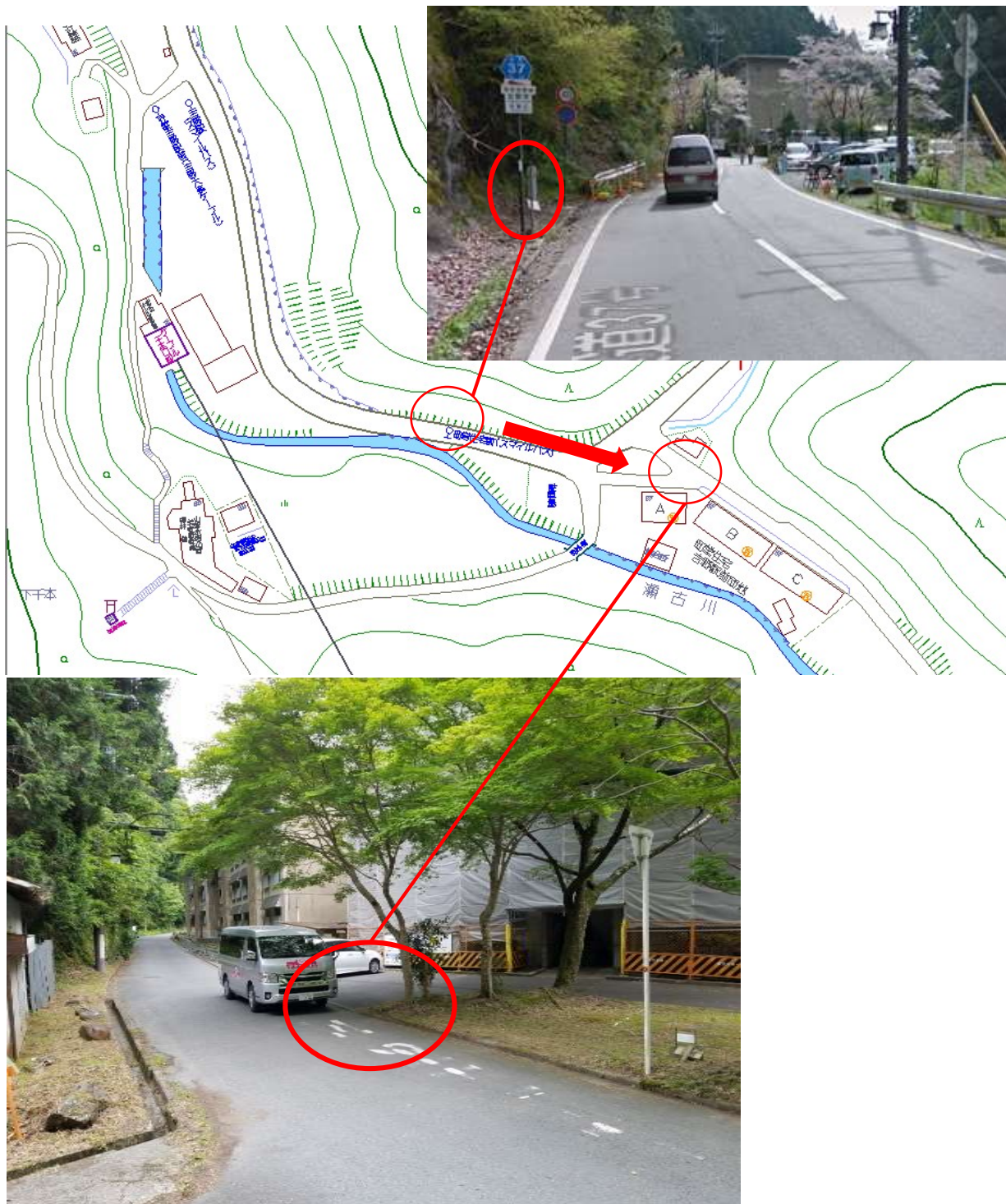
状況：これまでスマイルバスDコースのバス停であった場所であるが、令和4年4月からDコース路線定期運行を廃止したことにより、デマンドバスのバス停として運用している。利用者は主に県営住宅居住者で利用の際には県道を渡り、バス停まで出て来てもらっているが、デマンドバスはバス停で利用者を乗せた後、県営住宅敷地内でターンをしている状況にあるため、移設をするもの。



【移設②】 乗降場所説明資料

乗降場所名：町営住宅前

状況：これまでスマイルバスDコースのバス停であった場所であるが、令和4年4月からDコース路線定期運行を廃止したことにより、デマンドバスのバス停として運用している。利用者の大半が町営住宅居住者で、利用の際には県道沿いのバス停まで出て来てもらっているが高齢の利用者が多く、予めから住宅前での乗降を希望されてきた場所である。既設のバス停は県道沿いで危険も伴うため、住宅前から乗降できるよう移設したい。



【移設③】 乗降場所説明資料

乗降場所名：西谷半次河原

状況：現場は県道のカーブ付近で北側の新鹿路トンネル側からスピードを出して下ってくる車両が多い。北向きにはカーブになっていることもあり、バス乗降には見通しが悪く危険であると判断し、南東側の町道に乗降場所を移設するもの。

